



令和6年度 就労世代の歯科検査モデル事業結果報告

2025年3月10日

 **日本クロージャ株式会社**

小牧工場
工場管理課 加藤

目次

1. 企業概要①、②
2. 各事業所の過去歯科口腔保健の取り組み
3. 課題と対策(小牧工場)
4. 具体的な取り組み方法(地域職域連携)
5. 小牧市保健センターとの事前打ち合わせ
6. モデル事業の流れ、健診会場
7. アンケート結果①～⑦
8. 今回の取り組みで工夫や苦労した点
9. まとめ・課題
10. 今後の取り組み

1. 企業概要①

日本クロージャー株式会社

会社概要

本社所在地 東京都品川区東五反田2-18-1
大崎フォレストビルディング 18階

創 立 1941年（昭和16年）1月

資 本 金 5億円

従業員数 1,329名（2024年3月31日現在）

生産拠点 石岡工場（茨城県石岡市）
平塚工場（神奈川県平塚市）
小牧工場（愛知県小牧市）
岡山工場（岡山県勝央町）

事業内容

各種金属キャップの製造販売
各種樹脂キャップ及び樹脂製品の製造販売
新規分野製品、他各種樹脂成形品の製造販売
上記に関連する機械の販売と保守
上記に関連する金型製造

日本クロージャー健康経営宣言

従業員とその家族が心身ともに健康であることは、
職場において従業員自身の能力を最大限に発揮するための基盤であり、
さらなる企業価値の向上につながると考えています。

私たちは、「すべての従業員を大切にする」という経営理念にもとづき、
従業員同士が互いを思いやり、健康増進に努められるよう支援し、
快適に働ける職場環境づくりに努めます。



日本クロージャー株式会社
代表取締役社長
桐 基晃



1. 企業概要②



2. 各事業所の過去歯科口腔保健の取り組み

岡山工場

初の歯科口腔保健の取り組みとしてモデル事業に参加した

【過去の取り組み】

- ・過去なし

【今回の取り組み】

- ・簡易検査（健診時に実施）
- ・歯周病リスク検査81名実施

石岡工場

初の歯科口腔保健の取り組みとしてモデル事業に参加した

【過去の取り組み】

- ・過去なし

【今回の取り組み】

- ・簡易検査（健診時に実施）
- ・歯周病リスク検査186名実施

本社

【過去の取り組み】

- ・過去あり（2022年度～）

【今回の取り組み】

- ・簡易検査（単独実施）
- ・歯周病リスク検査15名実施

小牧工場

【過去の取り組み】

- ・過去あり（2016年～）

【今回の取り組み】

- ・簡易検査（健診時に実施）
- ・歯科保健指導（対面指導）
- ・歯周病リスク検査96名実施

平塚工場

【過去の取り組み】

- ・過去あり

【今回の取り組み】

- ・今回なし



3.課題と対策（小牧工場）

過去の 取り組み

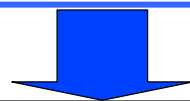
- ・2016年～、自治体が開催する歯科口腔保健事業に参加し、歯周病対策の取り組みを開始(歯周病セミナー等)
- ・2023年モデル事業に参加し歯周病リスク検査(アドチェック)実施
【実施内容】健康診断日に検体を提出、後日結果を返却するパターンで実施

小牧工場 特徴および課題

- 対象者の特徴として
- ・特定業務従事者健康診断にて実施するため、若い世代や男性が多く交代勤務者で生活リズムが不規則

<課題①：男性は歯磨き回数が少ない>

<課題②：歯科受診への意識が低く、歯科受診率低い>



2024年度 方向性と対策

全体戦略： セルフケアや歯科受診の行動変容があること

<対策①当日結果を返却するパターンへの変更>

- 参加者に結果をその場で提示することで行動変容効果の向上を狙う

<対策②歯科保健指導>

- 歯科受診の意識が低いため、意識を上げるために歯科衛生士による歯科保健指導の導入

4. 具体的な取り組み方法（地域職域連携）

<対策①当日結果を返却するパターンへの変更>

○参加者に結果をその場で提示することで行動変容効果の向上を狙う

<対策②歯科保健指導>

○歯科受診の意識が低いため、意識を上げるために歯科衛生士による歯科保健指導の導入

地域連携の流れ

7月

①モデル事業参加申し込み
外部資源探し

●市町村のホームページを確認すると、愛知県健康づくり出前講座や小牧市が行う節目年齢歯科検診の紹介されており内容が充実していた。

8月

②事前相談

●保健所の保健師に事前相談を行い、所定の申請書を準備

8月

③正式申し込み

●今回活用した資源(地域連携)
★健康づくり出前講座（自治体の歯科衛生士等が企業に出向き歯科保健指導等を実施）
★自治体の歯周疾患検診

9月

④実施前打ち合わせ

●詳細は次のスライドへ

10月

⑤歯科保健指導実施



5.小牧市保健センターとの事前打ち合わせ

		現状と課題	実施内容
1	実施流れの確認	●巡回型健診の限られた時間 ●動線の組み込み ●実施スペースの確保	●①健診・歯周病検査実施②歯周病リスク判定③高リスク者はお口のチェックシートを持参し保健指導個別ブースへ移動④歯科保健指導実施
2	高リスク者への歯科保健指導の実施	●歯科受診率低い ●行動変容(セルフケア・歯科受診)のための動機付け ●歯科衛生士専門職の確保 ●費用面【事業所】	●健康づくり出前講座(自治体の歯科衛生士等が企業に出向き歯科保健指導等を実施)を活用し、健診実施日(3日間)各日歯科衛生士1～2名で対応。 ●歯周病リスク検査結果説明、歯科保健指導、自治体の歯周疾患検診
3	節目年齢の歯科健診の活用	●受診へのハードル(時間・費用)がある【労働者】	●小牧市在住の方は、案内はがき(モデル事業用に再発行)を渡し受診を促す。 ●小牧市外の従業員には節目年齢歯科健診の情報提供、医療機関検索方法の紹介等を実施。
4	医療機関受診報告書の提出依頼	●歯科受診率低い	●歯周病のリスクが高いと判定された方の歯科受診に確実につなげるため、その後の受診の有無までフォロー実施。

【実施概要】

- ・歯周病リスク検査(LDH)・
歯科保健指導の実施
- ・対象者：夜勤者・特殊健診
対象者
- ・対象者人数：104名
- ・実施日程：
2024年10月11日
2024年10月18日
2024年10月25日
- ・参加人数：96名

7月

モデル事業に関する 説明会に参加

02 関係者調整

8月

モデル事業参加に向けて実施方法の内容 検討 スケジュール調整

03 受診案内準備

9月

歯科受診の案内チラシ作成周知
健診問診票・事前アンケート配布

04 健康診断・ 歯周病リスク検査・ 歯科保健指導の実施

10月

健診終了後、
歯周病リスク検査
高リスク者は
歯科保健指導

05 とりまとめ

11月

事後アンケート

06 簡易検査実施後の フォローアップを実施

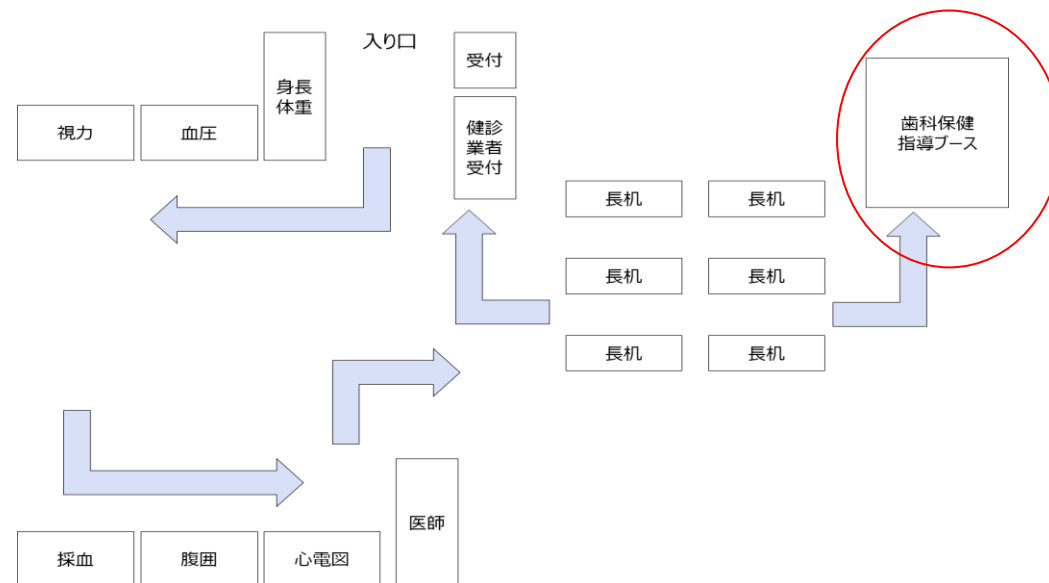
12月

高リスク者の方
に対し受診勧奨を
実施
報告書の提出を
呼びかけ

健診・歯科保健指導 会場レイアウト

【当日の流れ】

- ①健診受付
- ②健診終了後、
歯周病リスク検査
- ③高リスク者は
歯科保健指導



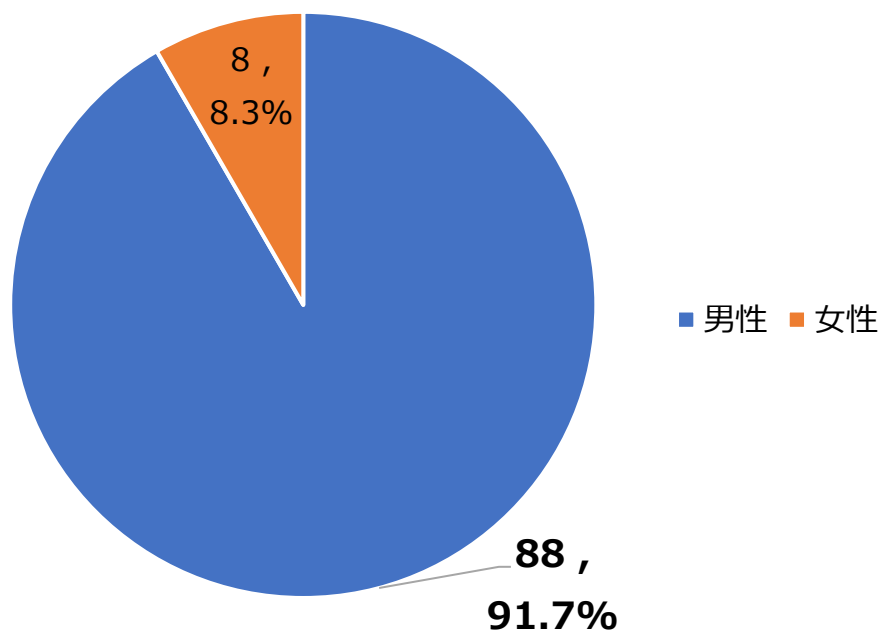


7.事前アンケート結果①基礎情報

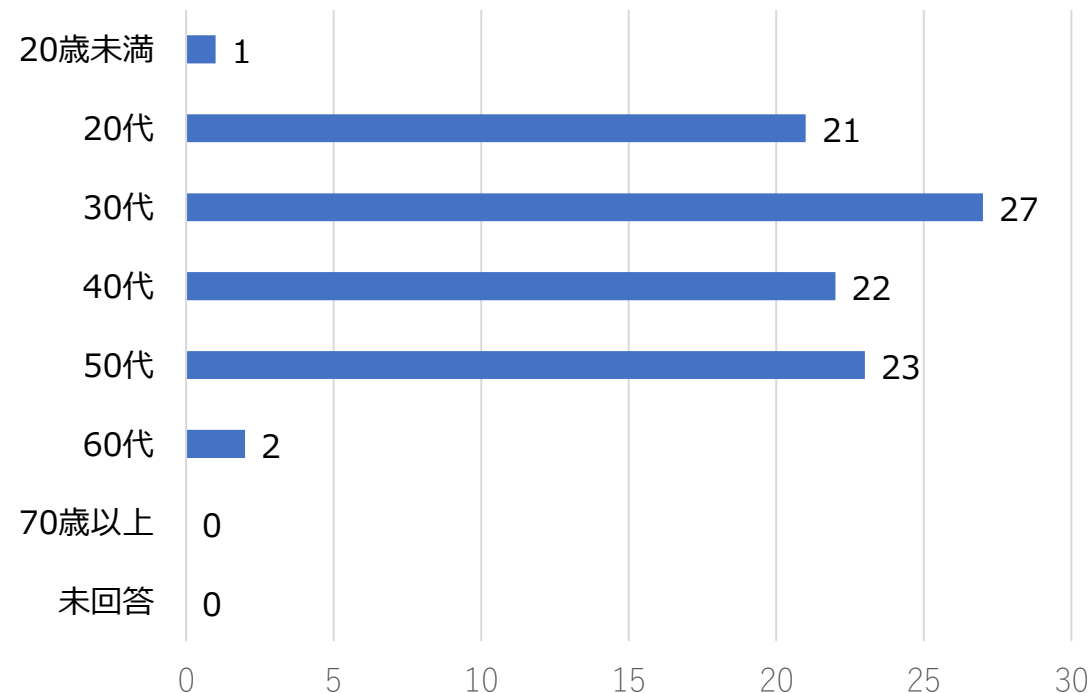
【基礎情報】

- ・96名が参加し、男性が約9割、女性が1割という分布であった。
- ・年代別では20～50代に幅広く分布した。

性別 (n = 96)



年代別 (n=96)

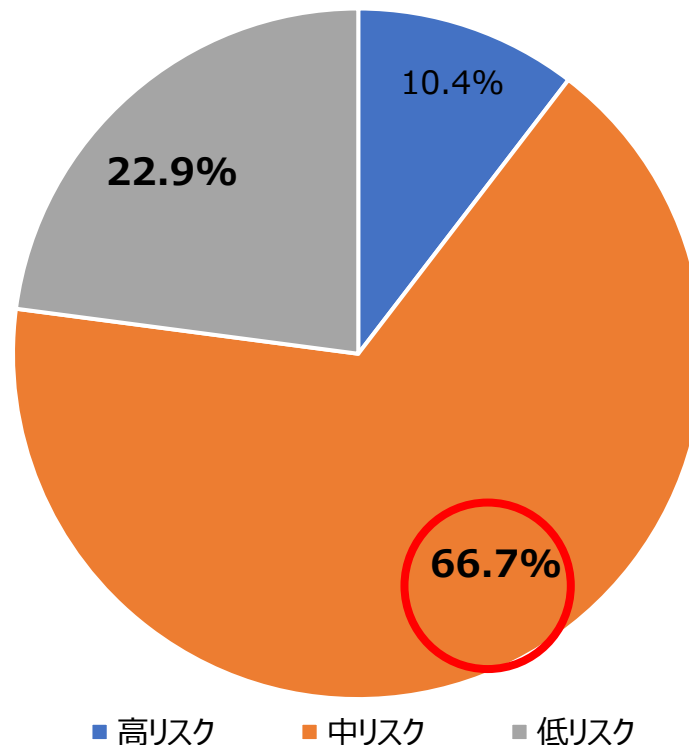


7.事前アンケート結果②簡易歯科検査結果

【簡易歯科検査結果】

- ・歯周病リスク低は約23%、歯周病リスク中は約67%、歯周病リスク高は約10%であった。
- ・リスク低・中の割合が多く、日頃のセルフケアがされている状況であったが、**リスク高の方には歯科受診勧奨が必要であった。**

検査結果 (n=96)



歯周病リスク中が
約 6 割
を占める。

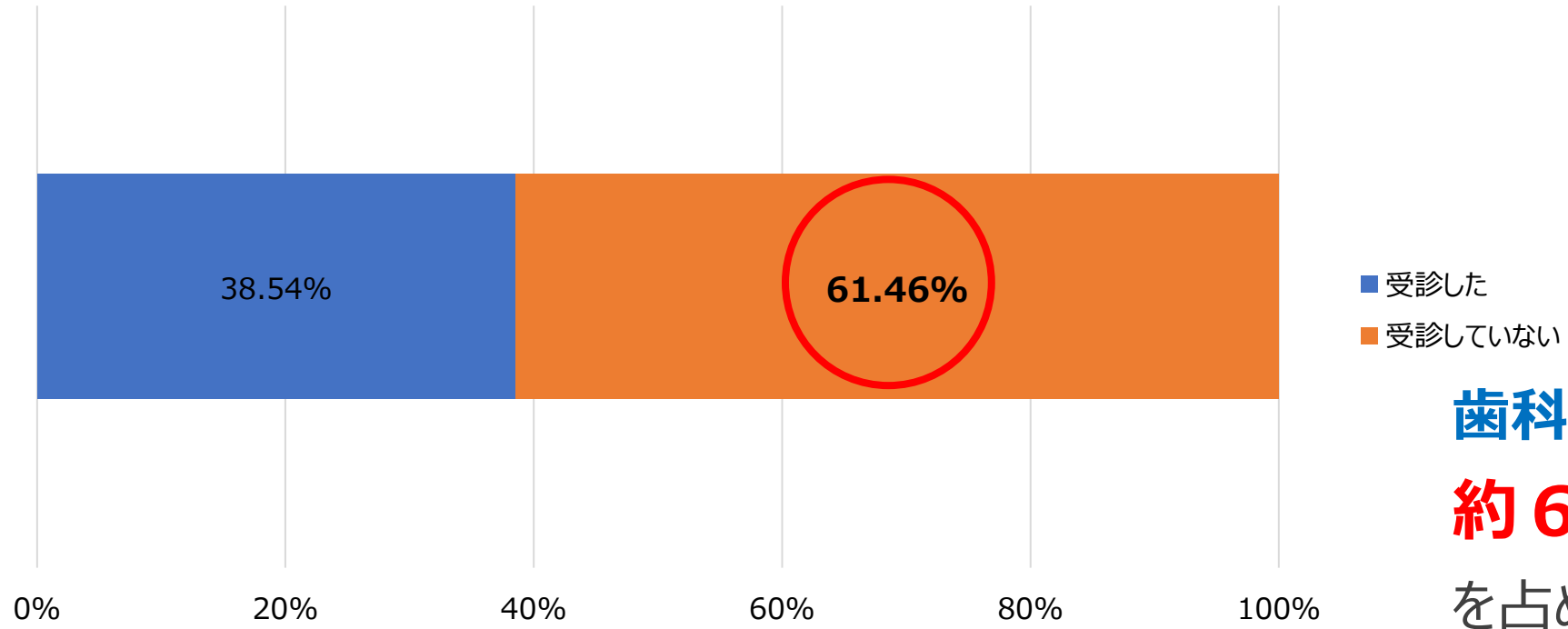


7.事前アンケート結果③過去1年間の歯科受診有無

【過去1年間の歯科受診有無】

・参加者の過去1年間の歯科受診有無を見ると、**約62%が未受診者**であり、本事業により普段は受診していない方に口腔内の健康チェックの機会を提供することができた。

過去1年間の歯科受診有無 (n=96)



**歯科未受診者が
約 6 割
を占める。**

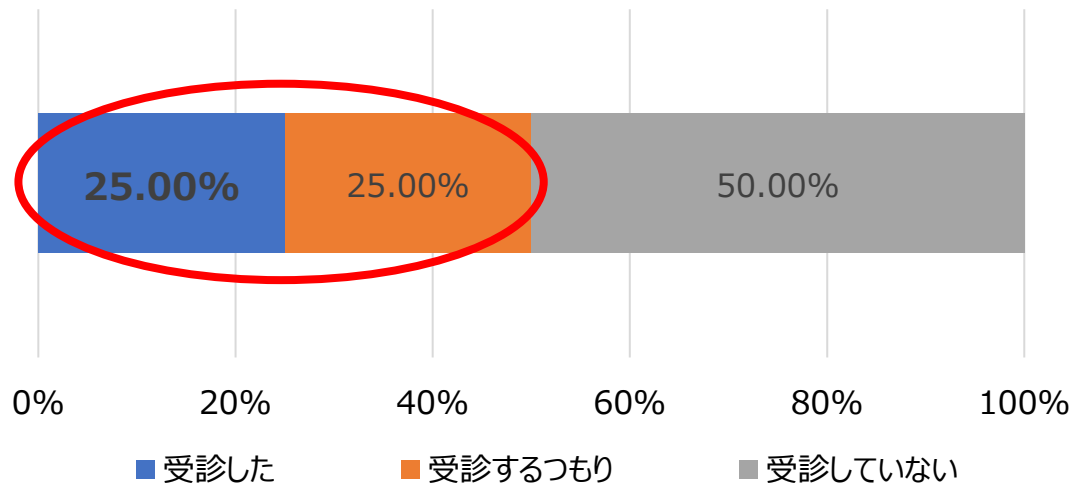


7.事後アンケート結果④モデル事業後の歯科受診有無

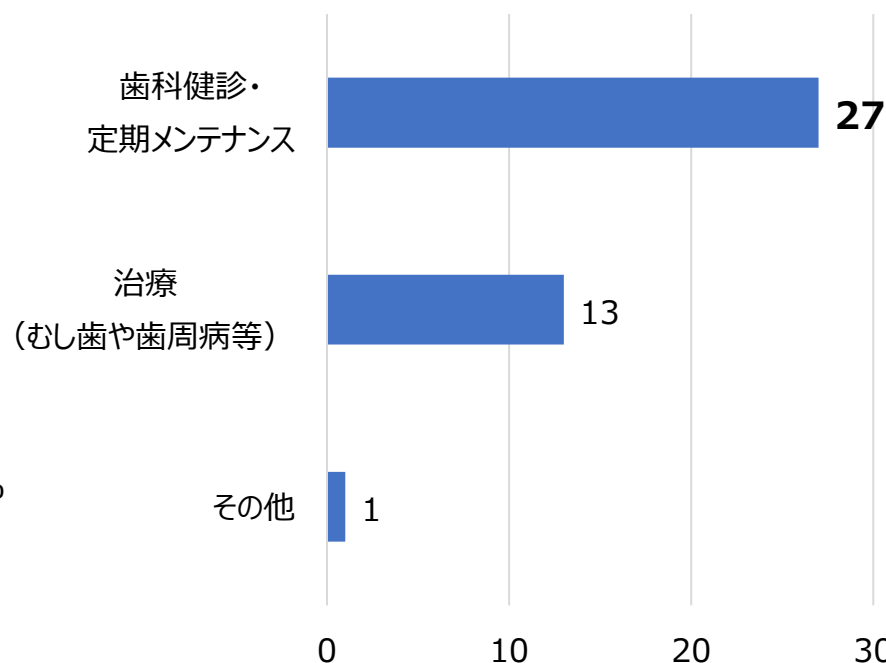
【モデル事業後の歯科受診有無】

- ・参加者の約25%がモデル事業後の歯科受診に繋げることができた。
- ・約5割が「受診した」または「受診するつもりがある」と受診意向を示している。受診行動につながっていると評価できる。
- ・また受診目的は「歯科健診・定期メンテナンス」が最も多く、定期受診の必要性について周知できた可能性がある。

参加後の歯科受診状況 (n=76)



歯科受診目的



歯科受診した・
受診するつもりが
約5割
を占める。

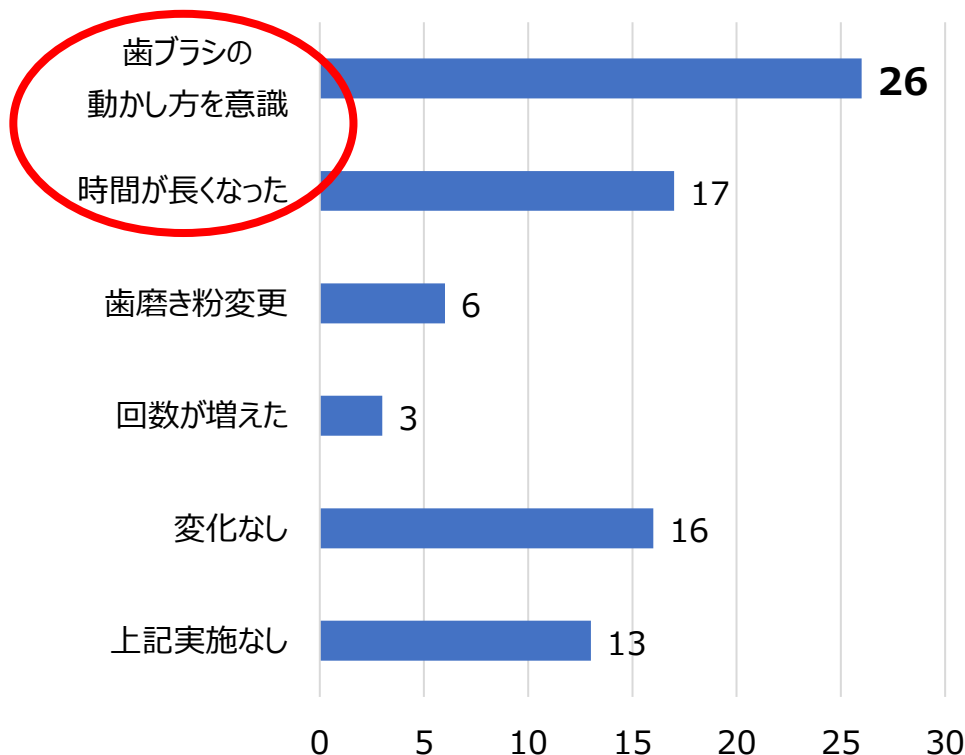


7.事後アンケート結果⑤セルフケアの行動変容

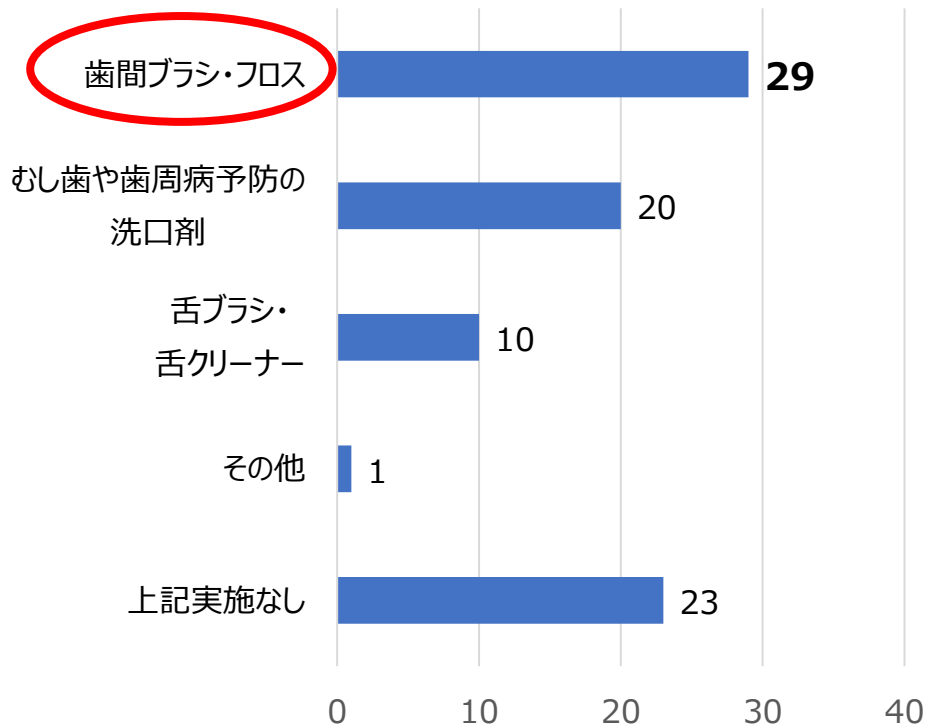
【モデル事業後のセルフケアの行動変容】

- ・歯みがきの行動変容は「歯ブラシの動かし方を意識」が最も多く、次いで「時間が長くなった」が多かった。
- ・歯みがき以外の行動変容は「歯間ブラシ・フロス」が最も多く、次いで「洗口剤」が多かった。

モデル事業後の歯みがきの行動変容



モデル事業後の歯みがき以外の行動変容

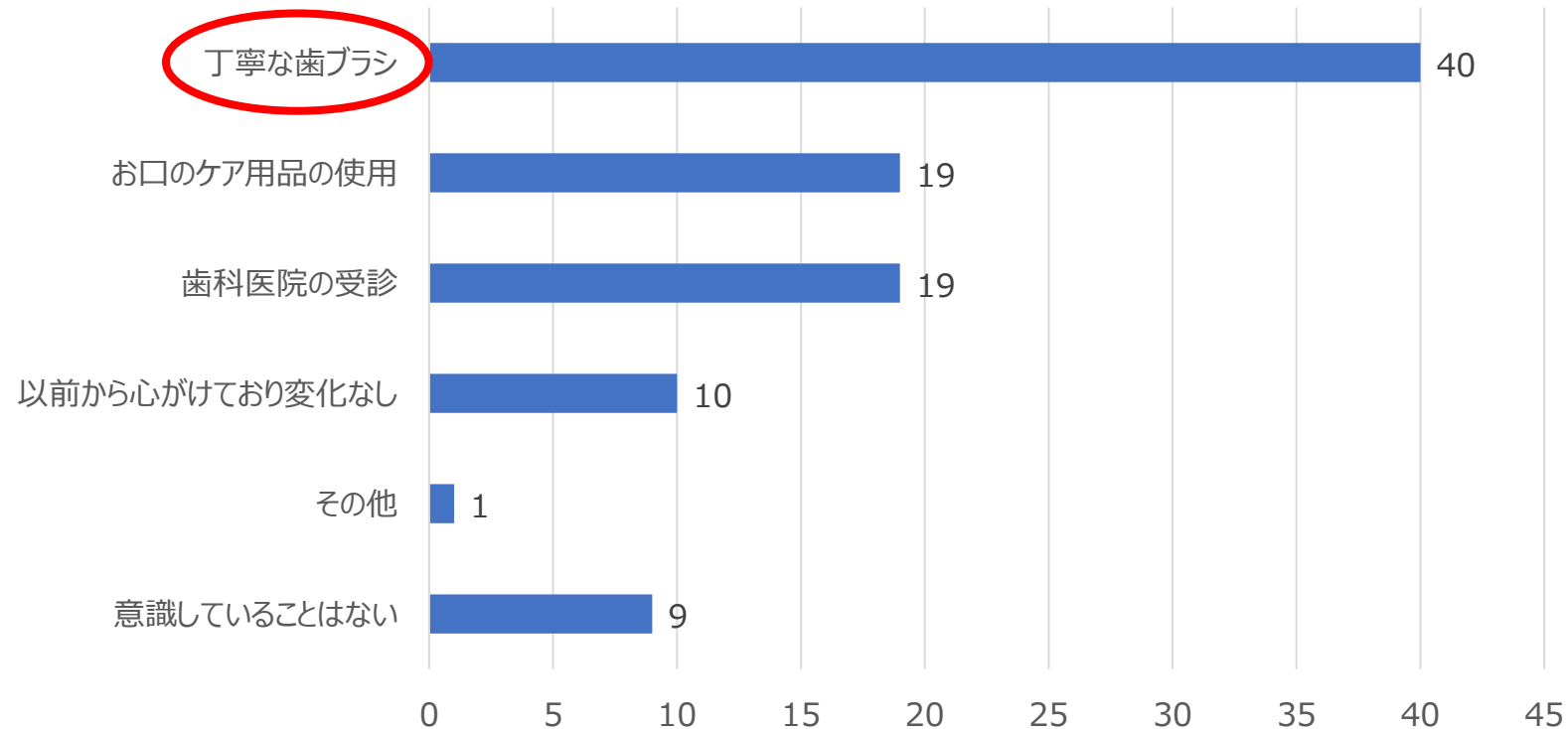


7.事後アンケート結果⑥モデル事業後の意識変容

【モデル事業後の意識変容】

・モデル事業後に心がけるようになったこととして、「丁寧な歯ブラシ」が最も多かった。

モデル事業後の意識変容

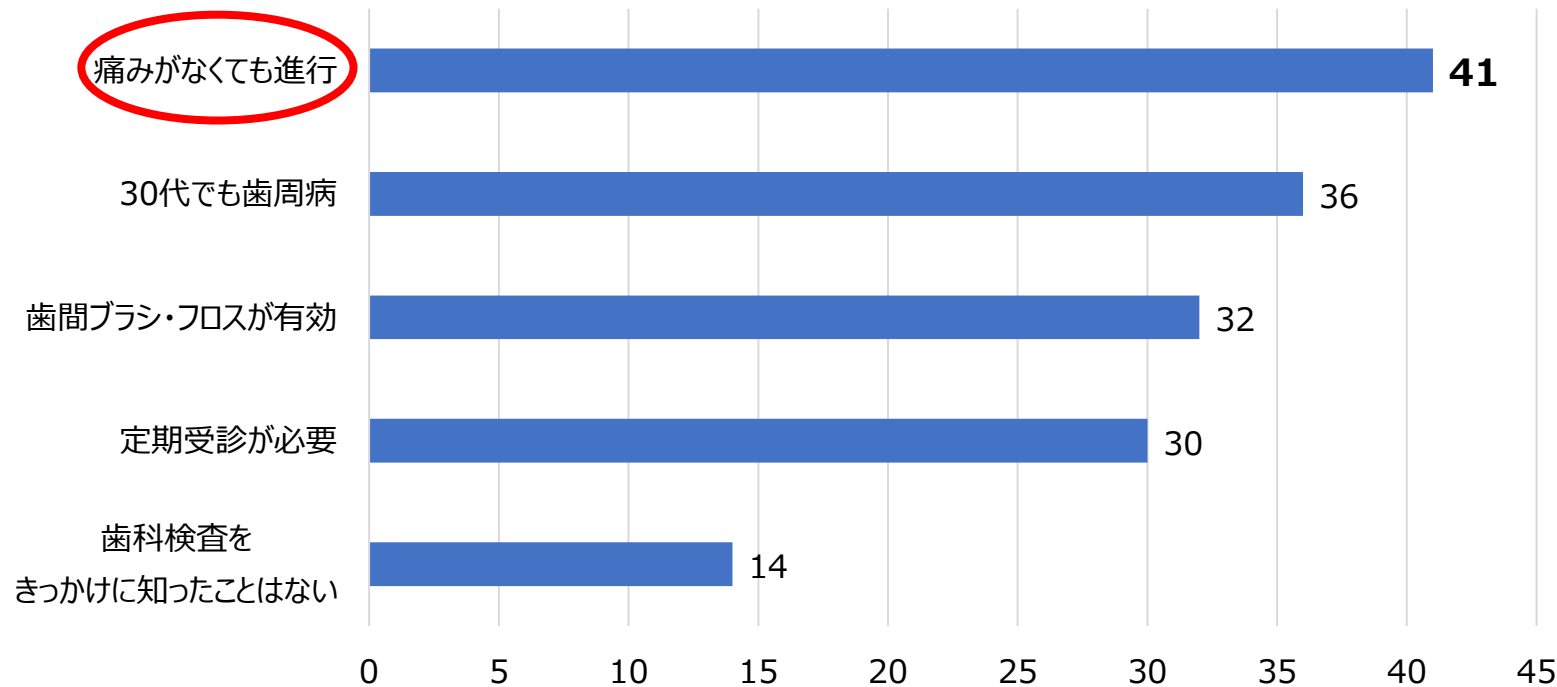


7.事後アンケート結果⑦モデル事業後に得た知識

【モデル事業後に得た知識】

・モデル事業を通じて知ったこととして、「**痛みがなくても進行する**」が最も多く、次いで「30代でも歯周病になる」であった。

モデル事業後に得た知識



8. 今回の取り組みで工夫や苦労した点

	課題	工夫・苦労した点
1	意識・行動変容	● 歯周病リスク検査結果を瞬時に明確化する。検査日当日に結果まで判定可能な検査方法を選択する。 ● 健診当日は健康意識が高まる状況であり、簡易歯科検査・当日結果返却・歯科保健指導・受診勧奨を同日実施することで行動変容を促す。 ● 歯科に関する啓発パンフレット・デンタルフロス・歯間ブラシなど口腔衛生用品の配布を実施。
2	歯科受診環境の整備	● 自治体の実施する節目年齢健診の活用 ● 小牧市在住の場合は費用負担なし（自治体によっては対象年齢・一部費用負担あり） ● 節目年齢や小牧市在住の対象者リストを事前にデータ抽出し、自治体で実施する歯科健診受診券の再発行を自治体に依頼する。 ● 健診当日、歯科保健指導実施時に歯科受診券を配布。 ● ナッジ理論を活用し医療機関受診報告書の中に『5年に1度の大チャンス！』とお得感を伝え後押しする。
3	効果的な実施方法	● 高リスク者や歯の健康に不安・心配のある方に対し、歯科衛生士による歯科保健指導を実施。
4	受診勧奨	● 「医療機関受診報告書」を活用しその後の歯科受診の有無についてフォローを実施。

まとめ・課題

- 歯周病リスク検査とハイリスク者に対しての歯科保健指導を組み合わせると昨年度より**歯科受診率は向上**した。
【小牧工場モデル事業実施後、歯科受診率】
2023年度:受診した・受診するつもりと回答した者:約30.4%
2024年度:受診した・受診するつもりと回答した者:約50%
- **過去1年間に歯科受診していない者の割合**が昨年度と同様、**約6割を占めていた**。かかりつけの歯科医をもち、**年1回以上検診を受ける必要性について周知する必要がある**。
- 自社のリソースのみでは難しい部分は自治体事業を活用することで、**歯科衛生士の派遣による高リスク者に対する歯科保健指導と、自治体の歯周疾患検診への受診勧奨を提供することができた**。
- 保健指導に参加した従業員からは、『実際に鏡で自分の歯を見ながらアドバイスもらえたのは良かった』や、『思いのほか自分の歯が良くない状況で歯科受診が必要だった』という声があった。歯科衛生士から直接指導されたことで、**具体的な行動に繋がった**。

今後の取り組み

- 今回、特定業務従事者健診の対象者に実施した。全従業員を対象に実施した場合、費用・工数・会場設営等の課題がある。自治体事業等、公的な支援を活用することで事業所として実施できることもあると思われるため今後も検討したい。
- 従業員に歯科への関心を持ち続けてもらうために、年間通じて実施できる歯科の取り組みを検討したい。
例) ・5月：健診時に歯のセルフチェック(リーフレット『歯の健康づくり得点』の活用)
・6月：啓発(ポスター)、自治体の節目健診の案内
・7月：特定保健指導での歯科保健指導(メタボ・喫煙者を中心に)
・10月：特定業務健診時に歯周病リスク検査実施・歯科保健指導
・11月：キャンペーン活動またはセミナーの実施等



最後までご清聴ありがとうございました。

 日本クロージャー株式会社





参考資料

 日本クロージャー株式会社



百 姓 会 社

【お口の健康チェックシート】

▶ 日本人の歯を失う原因 1 位は「歯周病」です。30 代の 3 人に 2 人は歯周病ともなわれています。
 ▶ 歯周病は痛みなく進行するため、気が付いた時には、重症化していることもあります。
 ▶ この検査は、歯周病等のリスクを手軽にチェックできます。
 ▶ 歯周病は予防・改善が可能です。歯周病等のリスクをチェックして歯周病を予防しましょう！

- 今回の実施する簡易な歯科検査は、厚生労働省「就労世代の歯科健康診査等推進事業に係る調査研究等一式」の一環として行います。
- 簡易な歯科検査の結果、お口の健康チェックシート及びアンケートは、今後の歯と口の健康づくりのために本調査研究および保険者（事業主）にて活用させていただきます。
- 集計や分析等に際し、個人を特定できる情報を公開することはありません。
- 上記に同意の上、以下にご回答願います。

記入日	2024 年 10 月 日		選択式の場合は該当の数字に ○印をつけてください。
氏 名	カ ナ	(姓)	(名)
	漢 字		
性 別	1.男性 2.女性	年 齢	歳
メールアドレス	②		
所属する 企業・団体名	日本クロージャー株式会社 小牧工場		
所属する 部署名			
従業員番号			
令和 5 年度に実施したモデル事業に参加して、簡易な歯科検査あるいは歯科健診を受けましたか。	1. 受けた 2. 受けていない 3. 分からない		

<ご自身の状況についてお伺いします。> 該当するものに○印を付けてください。

Q1: 過去 1 年以内の歯科医院の受診状況を教えてください。

1. 歯科受診した(予約済含む) ⇒
2. 歯科受診していない

Q2: 歯科医院を受診・予約した目的を教えてください。(複数回答可)

1. 歯科健診・定期メンテナンス
2. 治療(むし歯や歯周病等)
3. その他

(裏面に続きます)

Q3: 喫煙状況を教えてください。

1. 現在吸っている
2. 昔吸っていた
3. 吸ったことがない

Q4: お口について気になることや自覚症状はありますか。(複数回答可)

1. 歯が痛い
2. 口臭が気になる
3. 歯茎の腫れ・出血
4. あごが痛い
5. その他
6. 特にない

Q5: 1 日の歯みがき回数を教えてください。

1. 3 回以上
2. 2 回
3. 1 回
4. 0 回

Q6: 歯みがき以外に普段どのようなお口のケアを行っていますか。(複数回答可)

1. 歯間ブラシ・フロス(糸ようじ)
2. 舌ブラシ・舌クリーナー
3. 洗口剤(デンタルリンス・マウスウォッシュ)
4. その他
5. 上記で実施しているものはない

Q7: 歯周病についてあなたが知っていることを教えてください。(複数回答可)

1. 30 歳代でも歯周病になる
2. 痛みがなくても静かに進行する
3. 予防やケアには歯みがきのほかに歯間ブラシ・フロスの利用が有用である
4. 定期的な歯科医院でのお口の専門的なチェックやケアが必要である
5. 上記で知っていることはない

Q8: あなたにとって歯科医院はどのような時に受診する場所ですか。最も近いものを 1 つ選択してください。

1. 歯科健診やお口の専門的なケア(メンテナンス)のために定期受診する
2. 痛み等の自覚症状があった場合に受診する
3. その他

以上で終了です。

今回実施する簡易な歯科検査の結果、アンケート等の
取り扱い詳細は右の二次元コードからご確認ください



結果記入欄 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

歯周病リスクチェックを利用した方へ

お名前:

30代以上の3人に2人が**歯周病**です

あなたの歯周病リスク結果

※ 本製品は体外診断薬ではないため、歯周病を判定するものではありません。一般に、数値が1~3では、歯肉にほとんど炎症が見られない可能性が高く、8以上では歯肉に炎症がある可能性が高い、という目安になります。口内炎や口の中の粘膜に傷などがある場合には比色表の数値が高くなる場合があります。

試験紙の色味参考

--	--	--	--

低い (1-3) 中程度 (4-7) 高め (8-10)

歯周病は自覚症状がないまま進行します。
年に1回は**歯科健診**を受けましょう。

今後の歯周病予防のため、定期的に**歯科医院**で口腔内の確認をしましょう

早めに**歯科医院**に相談しましょう

低リスク・中リスクの方も今すぐ**チェック!**

CHECK!

◀お口の問題は歯周病だけじゃない!
◀お口の健康度を1分でチェック!

歯みがきだけではとりきれない汚れがいっぱい...

セルフケアと**歯科医院**での**プロケア**で歯やお口の中の不具合がない生活をいつまでも!

自宅

日々のセルフケア

セルフケアでできること

- ・歯みがき
- ・歯間ブラシ
- ・デンタルフロス

← セルフケア

歯科医院

プロケアでできること

- ・歯石除去
- ・歯垢除去
- ・フッ素塗布

→ プロケア

むし歯や歯周病の原因は **歯みがき後に** 歯と歯の間に残った**歯垢**です

デンタルフロスや歯間ブラシを使いましょう!

デンタルフロスどちらを使う? 歯間ブラシ

隙間が**狭い**部分→**デンタルフロス**

歯と歯が接している部分は誰にでもあります。すべての方に使ってほしいアイテムです。

隙間が**広い**部分→**歯間ブラシ**

自分の歯の隙間にあった大きさの歯間ブラシを選ぶことが大切です。

1 1回分のフロスをとり指に巻き付ける

2 フロスを歯と歯の間に入れる

3 フロスを上下に動かし、の汚れを落とす

4 フロスを動かしながら、取り出す

1 口を閉じ気味にし、スペースをつくる

2 先端を斜め上に向けて挿入(下顎の場合)

3 2、3回動かして歯垢を落とす

4 内側からも清掃する

歯科医院での定期メンテナンスも忘れずに!

痛みが出る前に**歯科医院**でセルフケアのチェックをしてもらいましょう

▼お近くの**歯科医院**を検索して予約してみましょう!

予約時 歯周病の確認とお手入れをお願いします とお伝えください

全国の歯医者さん

表面

歯科医療機関受診結果報告書

今回実施いたしました歯周病リスク検査において、あなたの検査の判定結果は_____でした。
これは、【歯周病のリスクが高い】ことを表しています。歯科医院での精密検査が必要です。
ご多忙中、大変恐縮ではございますが、
歯科医療機関を受診し、必要事項を本用紙へ記入して（本人記入可）健康支援室まで御提出下さい。
※提出期限：11月末まで

所 属		従業員番号	
氏 名			
受 診 日	令和 6 年 月 日		
受診医療機関名			
治療内容			
今後の方針	治療継続 ・メンテナンス ・その他（ ）		

【問い合わせ先】xxxx 社 xxxx 課 担当 xxxx 氏 :xxxx
お住まいの市の歯科健診をご利用ください！5 年に 1 度の大きなチャンス！！無料歯科健診を受けましょう！！！！
▼今年度の対象年齢、詳細は市のホームページご確認ください。

対象年齢	生年月日
20歳	平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれ
25歳	平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれ
30歳	平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれ
35歳	平成元年4月2日～平成2年4月1日生まれ
対象年齢	生年月日
40歳	昭和58年4月2日～昭和59年4月1日生まれ
45歳	昭和53年4月2日～昭和54年4月1日生まれ
50歳	昭和48年4月2日～昭和49年4月1日生まれ
55歳	昭和43年4月2日～昭和44年4月1日生まれ
60歳	昭和38年4月2日～昭和39年4月1日生まれ
65歳	昭和33年4月2日～昭和34年4月1日生まれ

裏面

55～74歳
後悔
第1位
283pt

歯の定期検診を
受ければよかった

第2位	スポーツなどで体を鍛えればよかった	244pt
第3位	日頃からよく歩けばよかった	234pt
第4位	腹八分目を守り、暴飲暴食をしなればよかった	210pt
第5位	間食を控えればよかった	167pt
第6位	頭髪の手入れをすればよかった	150pt
第7位	たばこをやめればよかった	122pt
第8位	ストレスの解消法を見つけておけばよかった	121pt
第9位	よく笑い、くよくよ悩まず過ごせばよかった	117pt
第10位	不規則な生活をしなければよかった	109pt

出典：gooリサーチとプレジデント経済部の共同調査により、「人生の振り返り」に関するアンケート
2012.9.25～27 55～74歳の男女1060名の回答より